

れいわ ねんど だい かい たぶん かきょうせいすいしんかいぎ ぎじょうろく  
**令和6年度 第4回 多文化共生推進会議 議事要録**

かいぎめい	れいわ ねんど だい かい たぶん かきょうせいすいしんかいぎ 令和6年度 第4回 多文化共生推進会議
にちじ	れいわ ねん がつ にち もく ごぜん し ごぜん し ぶん 令和7年3月21日(木) 午前10時から午前11時30分まで
ばしょ	かみすしやくしよほんちようしや かいだいいちいんかいしつ 神栖市役所本庁舎4階第一委員会室
しゅつせきしゃ	いとういんちよう かわじふくいんちよう やまだいん いがらしいん きむらいん のぐちいん 伊藤委員長、川路副委員長、山田委員、五十嵐委員、木村委員、野口委員
じむきやく	きかくぶ いでぬまぶちよう 企画部 出沼部長
じむきやく	せいさくきかくか あいはらかちよう ながいbachyouほさ とよだしゅじ おやけしゅじほ 政策企画課 相原課長、永井課長補佐、豊田主事、小宅主事補
じむきやく	ぼうさいあんぜんか いとうかちようほさ きうちしゅかん 防災安全課 伊藤課長補佐、木内主幹
けつせきしゃ	さくぬまいん まつもといん たかしまいん あらいいん 作沼委員、松本委員、高島委員、新井委員
ばうちようしや	なし
ぎだいい	1 かいかい 開会 2 あいさつ あいさつ 3 ぎだい 議題 (1) 「かみす生活サポートカード」配布状況の報告について (2) 外国市民の防災意識醸成に向けた取組について 4 その他 (1) 任期満了に伴う総括(2年間のまとめ) (2) 令和7年度の予定 5 へいかい 閉会
はいふしりよう	しりよう 資料1: 「かみす生活サポートカード」配布状況の報告
ぎじないよう	じ いこう 次ページ以降のとおり

議 事

1 開会

2 あいさつ

3 議題

(1) 「かみす生活サポートカード」配布状況の報告について

「かみす生活サポートカード」の配布状況について、これまでの進捗及び今後の予定（多言語版の作成及び配布）を事務局から説明し、話し合いました。

【質疑応答及び意見等】

① 配布状況について

委員

配布を依頼した先のうち、市役所の主要窓口や公共施設等における配布済み数量の報告があったが、一番配布量が多い窓口はどこか。また、配布実績のない窓口はあるか。

事務局

一番配布量が多い窓口は、転入手続き等を行う総合窓口を有する市民課（本庁舎）及び市民生活課（波崎総合支所）であり、配布実績のない窓口はありませんでした。

委員

窓口により配布量に差はあるものの、各担当職員が必要に応じて当カードを配布する意識を持っていることが分かり、協力的な姿勢が良いと思う。

② 今後の予定（多言語版作成及び配布）について

委員長

当カードの多言語版作成にあたり、一部の言語については、市内の外国人住民による翻訳協力を得たとの報告があった。カード作成過程に外国人住民が関わることで、関わった人がより当カードへの関心を深め、周りに広めるきっかけになるのではないかと。また、多文化共生の観点からも評価できる。

委員

今回、翻訳協力をしたが、翻訳にあたっては、同じ出身国の友人に、伝わりやすい表現等を相談しながら行った。友人も話していたが、日本語が読める外国人住民であっても、やはり母語で書かれている方が目に飛び込みやすい。

委員

今後の配布について、当カードのPDFデータを市ホームページやチラシを作成して掲載する予定とのことだが、チラシは当カードを周知する内容になるのか。

事務局

前回の会議において、市ホームページからダウンロードができない人でも、当カードを切り取れるような方法を考えた方がよいとのこと意見がありました。その点を踏まえて、周知だけではなく、当カードのPDFデータを掲載して、自由に切り取っていただけるようなチラシを検討しております。

## (2) 外国人市民の防災意識醸成に向けた取組について

昨年12月に、事務局が日本語ひろば（地域日本語教室の位置づけ）に参加している外国人市民を対象に試行した「外国人市民に分かりやすい防災出前講座（案）」について、実際にデモンストレーションを行いました。

### 【質疑応答及び意見等】

委員 2回の試行において、外国人参加者から活発に質問は出たのか。どのような質問があったかについて伺いたい。

事務局 たくさんの質問が出た訳ではありませんでしたが、数名からご質問をいただきました。内容としては、キッチンにいる時に地震が起きた場合、すぐにコンロの火を消さなくてよい理由や、大雨時の事前の備えとして紹介した窓ガラス飛散防止フィルムはどのようなものか等です。1回目の試行の際に、このような質問があったことを受けて、2回目の試行時にはイラストや写真を追加する等、少しでも分かりやすく伝える工夫をいたしました。

委員長 1回目の試行と2回目の試行で、外国人参加者が共通して気になっていたことは何かあったか。非常に興味深いので、もしあったら教えてほしい。

事務局 強いて挙げるとすると、参加者にお土産として配布した非常食について、どのように食べたらよいのか等、興味を持って参加者同士で話している場面があったことや、当市のハザードマップ上で自分の家や避難場所の位置を確認する作業が少し難しそうに見受けられたことです。

委員 当講座の内容は、とても分かりやすいが、災害に必要な情報がすべて盛り込まれているため情報量が多く、一回で頭に入れることは難しいと思う。そこで、改めて後日、内容を確認できるようなものはあるのか。

事務局 現時点では、まだございません。今後の予定として、現在、当講座のスライドデータにおいて多用している参照イラスト部分を、例えば、市内県立高校等にご協力をいただき、在籍生徒様にオリジナルで作成していただくことを検討しておりますので、当市独自のスライドデータに編集できれば、市ホームページでの公開等、自由閲覧を可能にする展開ができればと考えております。

委員長 当講座は、地震、津波というように章が分かれているので、確かに情報量は多いが、章毎に切り離した活用ができると思う。また、やさしい日本語で記載されているため、子どもを対象とした防災教育にも使えると思うし、外国人に限らず、日本人も含め様々な国籍の住民と一緒に当講座に参加することもできる。その意味

では、<sup>たぶん</sup> <sup>かきょうせい</sup> 多文化共生のモデルケースにもなる<sup>かのうせい</sup> 可能性がある。

いいん  
委員

<sup>こうざ</sup> <sup>すす</sup> <sup>かた</sup> 講座の進め方として、<sup>せつめいしゃ</sup> <sup>いっぽうてき</sup> <sup>はな</sup> <sup>つづ</sup> 説明者が一方的に話し続けるのではなく、<sup>ずいしょ</sup> <sup>しつもん</sup> 随所に質問やクイズコーナーを<sup>い</sup> 入れることで、<sup>がいこくじん</sup> <sup>さんかしゃ</sup> 外国人参加者が<sup>き</sup> <sup>じょうきょう</sup> ずっと聞く状況にはならず、<sup>そうご</sup> 相互でやり取りができたという<sup>と</sup> <sup>てん</sup> <sup>よ</sup> 点はとても良かった。

じむきょく  
事務局

<sup>かいめ</sup> <sup>しこう</sup> <sup>さき</sup> <sup>せつめい</sup> <sup>さいご</sup> <sup>しつもん</sup> <sup>う</sup> <sup>すす</sup> <sup>かた</sup> 1回目の試行では、先にすべて説明し、最後にまとめて質問を受ける進め方にしたため、<sup>がいこくじん</sup> <sup>さんかしゃ</sup> 外国人参加者とあまり打ち解けられなかった<sup>いんしやう</sup> 印象がありました。そこで、2回目の試行では、その<sup>かいめ</sup> <sup>しこう</sup> <sup>はんせい</sup> <sup>ふ</sup> <sup>せつめい</sup> <sup>ぼうとう</sup> <sup>ないやう</sup> <sup>き</sup> <sup>か</sup> <sup>じどう</sup> <sup>しつもん</sup> 反省を踏まえて、説明の冒頭や、内容の切り替わり時等に、質問やクイズ等を<sup>とう</sup> <sup>も</sup> <sup>こ</sup> 盛り込みました。

いいんちやう  
委員長

<sup>じやうほうていきやう</sup> <sup>さんかしゃどうし</sup> <sup>かんが</sup> <sup>さんかしゃ</sup> ただ情報提供をするだけではなく、参加者同士で考えることが、参加者にとっても<sup>きおく</sup> <sup>のこ</sup> <sup>おも</sup> <sup>こうかてき</sup> <sup>おも</sup> <sup>きやういく</sup> 記憶に残りやすいと思うので効果的だったのではないかと思うし、教育という<sup>かんてん</sup> <sup>きやう</sup> <sup>みぶか</sup> 観点からも興味深い。

#### 4 その他

<sup>いいん</sup> <sup>みなさま</sup> <sup>にんきまんりやう</sup> <sup>かんそう</sup> 委員の皆様から、任期满了にあたっての感想をいただきました。

また、<sup>れいわ</sup> <sup>ねんど</sup> <sup>よてい</sup> <sup>れんらく</sup> 令和7年度の予定を連絡しました。

#### 5 閉会